

必ず来るその時のために！福祉施設における災害対策とBCPの展開

日程	2019年6月27日(木) (14:00~17:00)
対象者	介護福祉関係者 及び興味のある方 推奨職員:(中級~上級・責任・管理者)
料金	会員(法人・個人) 5,000円 ・ 一般 6,000円
会場	振興会セミナールーム(横浜市中区山下町23番地 日土地山下町ビル9階) みなとみらい線「日本大通り」駅 徒歩5分

実際に災害が起きたら、想定を超えた状況の中、施設の職員は難しい状況判断を行いながら、対応せざるを得ません。
そんな時のために、施設でしっかりした「災害対策」や「訓練」が行われ、防災・事業継続計画(BCP)が作成されていることは、大変重要です。
本研修では、施設での「防災計画」と「事業継続計画(BCP)」作成に役立つ知識とヒントとなる介護現場での防災対策や、災害発生時の職員の役割と行動、ケアや避難における留意事項等を学びます。

【講師】

社団法人福祉防災コミュニティ協会

福祉防災認定コーチ 杉 大治

・危機管理士(自然災害)・福祉施設士



特養・養護・認知サービス・障害生活介護の管理者や保育園園長歴任後、H31.4月より公益社団法人長寿社会文化協会副事務局長として勤務予定。
防災に関する経験に関しては、東日本大震災を経験後、福祉BCP作成のモデル事業、宮城県気仙沼市復興ボランティア参加、その後、自法人の養護・特養・在宅・ヘルパー・保育園のBCPを作り上げ法人全体のBCP及び福祉避難所開設マニュアルにも参加。子供からお年寄り、障害者の福祉の経験を活かし、自然災害から福祉施設を守り、災害弱者を減らしたい想いで防災に関する知識を伝え、全国の福祉施設が自然災害から強くなる方法を伝えていきたいと思っています。福祉人として大切な想いを共有したいです。

《カリキュラム》

- 福祉施設における
被災時の現状と課題
減災・防災のための備えと計画
事業継続計画(BCP)への展開



- 災害時における
発生時の対応
施設での支援計画・避難計画

- BCPモデルから学ぶ
「事業継続計画(BCP)」の作り方



法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行
FAX: 045-671-0295
TEL: 045-210-0788
 〒231-0023横浜市中区山下町23日土地山下町ビル9階

連絡先	〈住所〉 〒 — — — — — (自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)		
	〈mail〉	@	
	〈電話〉	— — — — — 〈ファックス〉 — — — — —	
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()		

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1.会員(¥ 5,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者		2.個人会員(¥ 5,000)
			⑧その他()		3.一般(¥ 6,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1.会員(¥ 5,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者		2.個人会員(¥ 5,000)
			⑧その他()		3.一般(¥ 6,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1.会員(¥ 5,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者		2.個人会員(¥ 5,000)
			⑧その他()		3.一般(¥ 6,000)
連絡事項					